

2020年8月31日

報道関係各位

GMO デジタルラボ株式会社

「LINE」で自店舗独自のテイクアウトサービスが始められる 「テイクアウト byGMO」を提供開始 ～「with コロナ・after コロナ」時代における飲食店の事業継続を支援～

GMO インターネットグループの GMO クラウド株式会社の連結会社、GMO デジタルラボ株式会社（代表取締役社長：山田 裕一 以下、GMO デジタルラボ）は、LINE 株式会社（代表取締役社長：出澤 剛）が展開するコミュニケーションアプリ「LINE」内で、飲食店が自店舗独自の「LINE ミニアプリ」^(※1)を作り、LINE ユーザーに向けてテイクアウトサービスの提供を開始できるサービス「テイクアウト byGMO（以下、テイクアウト）」（URL：<https://gmo-app.jp/takeout>）を本日 2020 年 8 月 31 日（月）より提供開始いたしました。

「LINE ミニアプリ」は、「LINE」アプリ上で企業が自社サービスを展開できる Web アプリケーションです。「テイクアウト」は、飲食店の代わりに「LINE ミニアプリ」を制作し、飲食店が独自の顧客チャネルを持つことを支援します。

(※1) 「LINE ミニアプリ」のご利用には、「LINE」アプリをインストールのうえ、アカウントを作成していただく必要があります。



【背景】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、飲食店には営業時間の短縮や、人と人との距離を確保するために座席数を減らすなどの対策が求められ、利用客の減少は避けられない状況です。さらに、大規模な食事会・飲み会等の自粛に伴い、店舗での飲食の需要自体も減少しています。そのため、多くの飲食店においては、利用客数の減少で落ち込んだ売上げを回復するために、店内での飲食以外の新たな収益源の開拓や付加価値の創造に取り組むなど、「with コロナ・after コロナ」の時代に対応できる営業形態への転換が求められています。

一方 GMO デジタルラボでは、2014 年からスマートフォンアプリ制作サービス「GMO おみせアプリ」（URL：<https://gmo-app.jp/>）を提供しており、導入店舗数は国内最大級^(※2)の 6,500 店舗超^(※3)に上ります。GMO デジタルラボは、「GMO おみせアプリ」をご利用のお客様をはじめ、多くの飲食店の「with コロナ・after コロナ」時代における事業継続を支援するべく、「テイクアウト」を提供することといたしました。

(※2) 国内主要アプリ開発会社のアプリ掲載数を比較（2020年8月31日時点、GMO デジタルラボ調べ）。

(※3) 2020年8月31日時点。

【「テイクアウト byGMO」について】

「テイクアウト」は、飲食店が自店舗の「LINE ミニアプリ」を作り、LINE ユーザーに向けてテイクアウトサービスを提供することができるサービスです。

「テイクアウト」で制作する店舗独自の「LINE ミニアプリ」は、以下の特徴からユーザーに使ってもらいやすいサービス設計となっています。

<ユーザーが使いやすいサービス設計>

- ・新しいアプリのダウンロードが不要
- ・注文から決済まで「LINE」アプリ上で完結
- ・「LINE Pay」やクレジットカードでの決済が可能
- ・注文情報は「LINE」アプリ上のトークで通知されるため、簡単に確認できる



**LINE ミニアプリだから、
お客様もすぐに利用できる！**

LINEユーザーは新たにアプリをダウンロードすることなく、LINE上でお店オリジナルのテイクアウトサービスを利用することができます。LINE上で利用できるのも、お客様も使いやすく手軽にご活用いただけるサービスになります。

※「LINE ミニアプリ」について
LINE ミニアプリは、「LINE」アプリ上で企業の自社サービスを提供可能にするウェブアプリケーションです。

✓ 注文完了の通知などは、LINEのトークへ届きます！

<概要>

名 称	テイクアウト byGMO
利 用 料 金	利用料金・お申し込みについては、以下 URL よりお問い合わせください。 https://gmo-app.jp/form/line_takeout/m_01/
U R L	https://gmo-app.jp/takeout

【「LINE ミニアプリ」について】

「LINE ミニアプリ」は、「LINE」アプリ上で企業の自社サービスを提供可能にするウェブアプリケーションです。「アプリダウンロードや煩雑な会員登録が不要」「LINE アプリ内外からクイックな起動」「重要なお知らせを LINE のトークで確実に通知」など、「LINE ミニアプリ」ならではの特長で“快適なサービス体験”をユーザーに提供できます。

また、「LINE ミニアプリ」を提供する企業は、利用するユーザーの LINE アカウントに紐づいたユーザーデータを取得し、サービスの改善や「LINE 公式アカウント」等を通じたマーケティング施策に活用いただけます。

詳細は以下の公式サイトをご確認ください。

- 「LINE ミニアプリ」公式サイト URL : <https://www.linebiz.com/jp/service/line-mini-app/>

【GMO デジタルラボ株式会社について】

1993年設立のGMO デジタルラボは、札幌本社を中心に、東京・仙台・新潟・静岡とエリア展開している企業です。デジタルソリューションサービスの提供を通じて、企業のビジネスモデルの変革、経営課題の解決を「デジタルトランスフォーメーション（DX）」^(※4)によって実現します。

主力サービスであるスマートフォンアプリ制作サービス「GMO おみせアプリ」では、各企業（店舗）に適したアプリを短期間・低価格で開発することで、企業が抱える様々な課題の解決に貢献します。店舗における集客や販促支援はもちろん、アプリを活用した業務の効率化、顧客データの利活用、POS^(※5)等の外部システムとの連携など、企業のデジタル型ビジネスモデルへの変革に寄与し、DX化におけるさまざまな課題をアプリで解決していきます。

今後もGMO デジタルラボは「コトをITで変えていく。」のミッションのもと、便利で豊かな笑顔のある社会の実現に向け注力してまいります。

(※4) 情報技術の普及・促進がもたらす社会のデジタル化がもたらす組織・業務の変化。

(※5) 「Point of sale」の略で、販売時点の情報を管理するシステムのこと。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO クラウド株式会社 社長室 広報担当 遠藤・松下
TEL : 03-6415-6100 FAX : 03-6415-6101
E-mail : pr@gmocloud.com
- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO デジタルラボ株式会社 広報担当 木下
TEL : 011-219-0037 FAX : 011-219-1897
E-mail : info@digitallab.jp

【GMO デジタルラボ株式会社】（URL : <https://digitallab.jp>）

会社名	GMO デジタルラボ株式会社
所在地	北海道札幌市中央区北2条西3丁目1番地 敷島ビル5F
代表者	代表取締役社長 山田 裕一
事業内容	■アプリ事業 ■デジタルマーケティング事業 ■デジタルデバイス事業
資本金	3,455万円

【GMO クラウド株式会社】（URL : <https://www.gmocloud.com/>）

会社名	GMO クラウド株式会社（東証第一部 証券コード：3788）
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 青山 満
事業内容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業
資本金	9億1,690万円

【GMO インターネット株式会社】（URL : <https://www.gmo.jp/>）

会社名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50億円